

広島大学大学院  
放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム  
平成 27 年度第 9 回  
フェニックスリーダー育成プログラムセミナーを開催しました

平成 28 年 1 月 21 日に、講師として広島大学生物生産学部の長沼毅教授にご登壇いただき、「生物の多様性と進化 –Biology for Human Being–」と題して、平成 27 年度第 9 回フェニックスリーダー育成プログラムセミナーを開催しました。

本セミナーは、プログラムの授業科目等を広島大学内へ公開することにより、本プログラムの取組みを広く周知し理解を深めてもらうことを目的として開催しています。

会場にはプログラム履修学生はもちろん、プログラム外からの学生等を含めて、約 40 名が参加し活気にあふれたセミナーとなりました。

セミナーでは長沼先生から、極地生物、特に、暗黒世界である深海海底に生息する特殊な動物である「チューブワーム」の生態や共生方法について、また、極地生物研究と宇宙科学研究の進歩による、地球外の生命体の存在の検証などについて説明がありました。

プログラム学生にとって、特殊なフィールドである極地に生存する生物の多様性とその進化について学ぶことが出来る非常に貴重なセミナーとなりました。



会場の様子



長沼 毅 先生